

都内主要繁華街における 滞留人口モニタリング ～ 宣言4週目の推移～

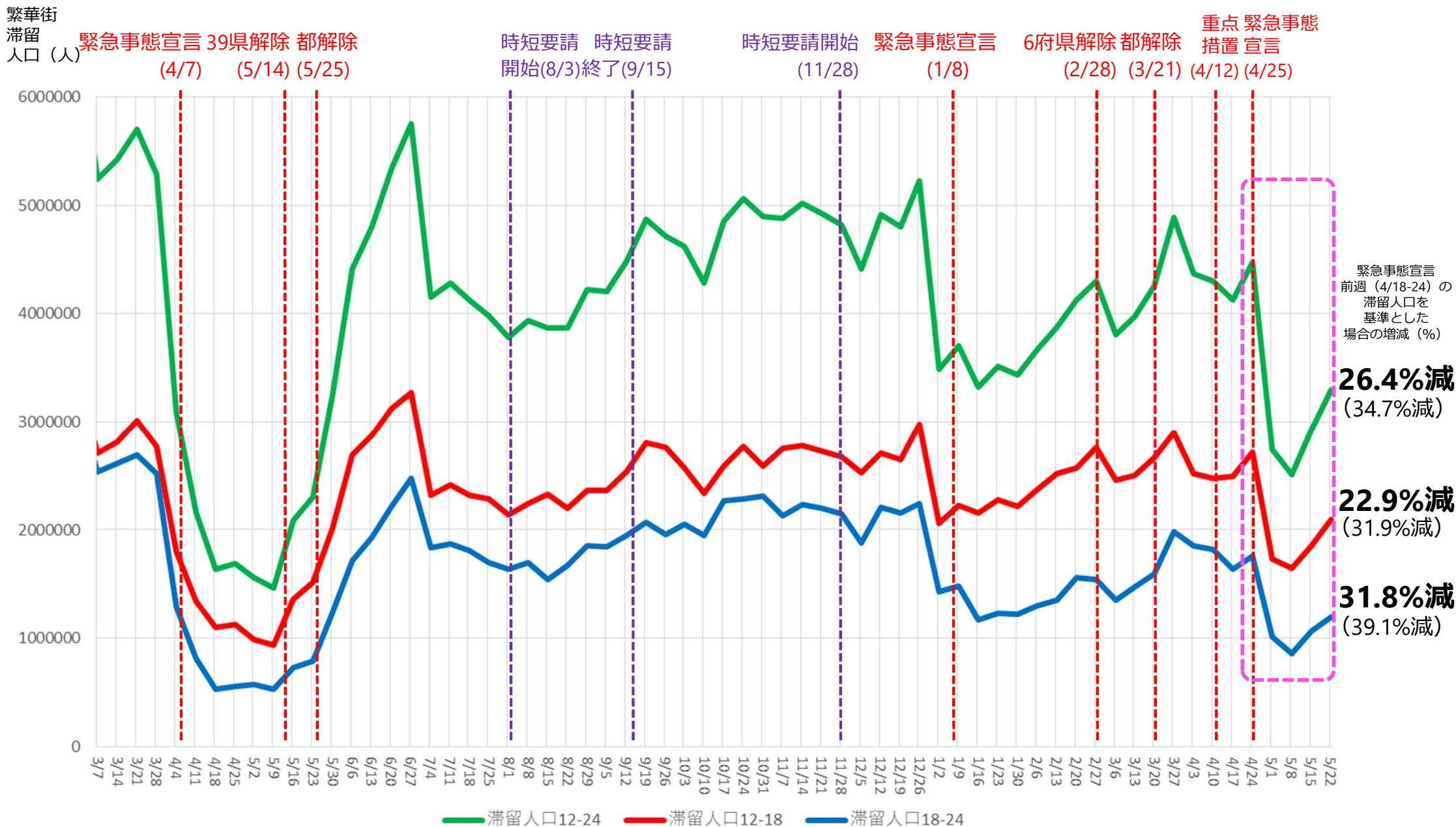
東京都医学総合研究所
社会健康医学研究センター
西田 淳志

都内主要繁華街 滞留人口モニタリング

<要点>

- 宣言3～4週目にかけて都内主要繁華街の夜間滞留人口は約20%、昼間滞留人口は約17%も増加。
- 今週に入ってから、さらに人流は増加しており、このまま増加傾向が続くと、早い段階でリバウンドする可能性が高い。強い警戒が必要。
- 緊急事態宣言中であるという認識と緊張感を維持し、人流増加を徹底して抑えていくことが重要な局面。

時間帯別主要繁華街滞留人口の推移（2020年3月1日～2021年5月22日）



主要繁華街夜間滞留人口の推移と実効再生産数:東京 (2020年3月1日~2021年5月22日)

緊急事態4/25-

繁華街
夜間滞留
人口(人)

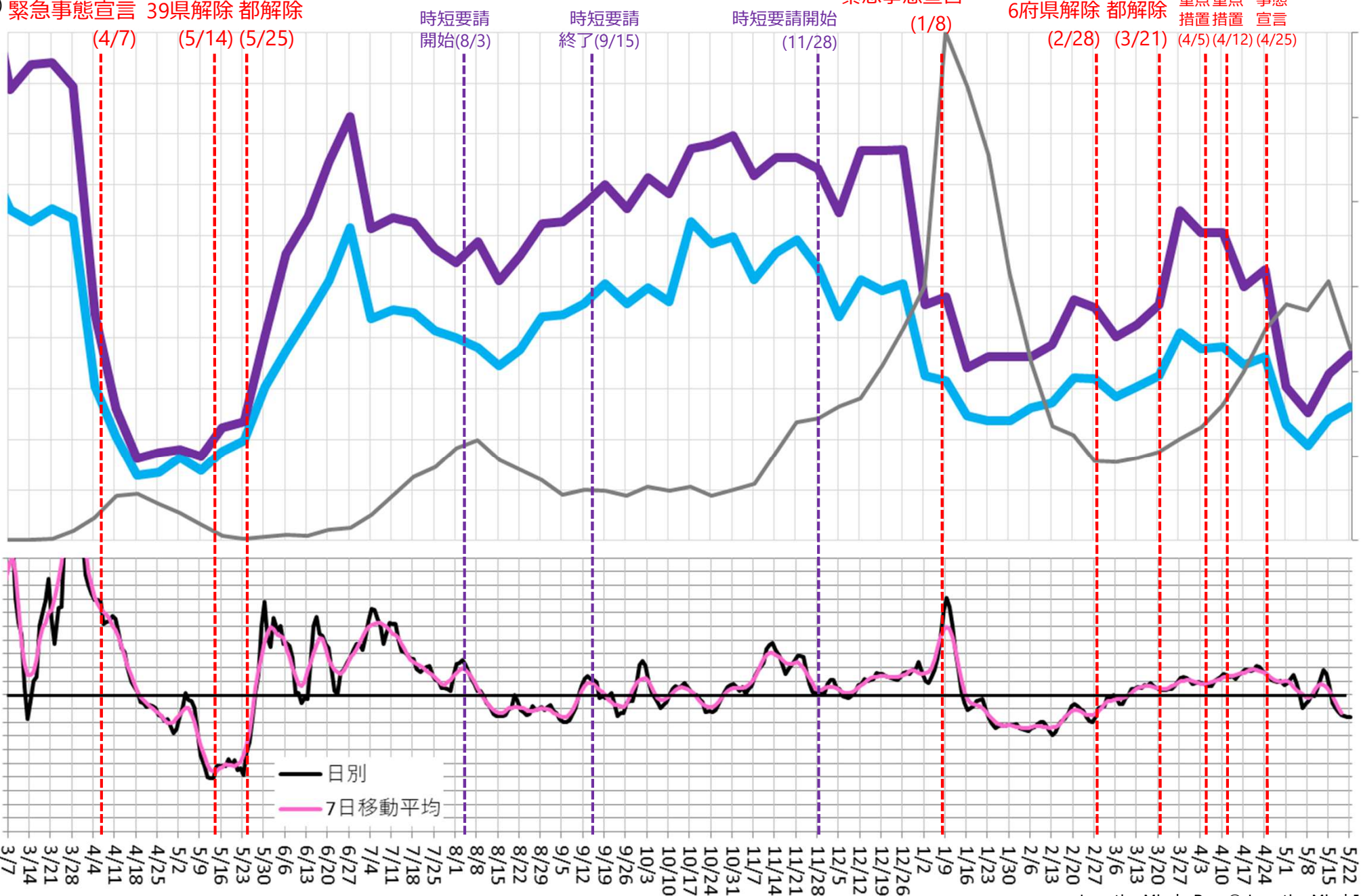
対象繁華街: 上野・銀座・六本木・渋谷
新宿二丁目・歌舞伎町・池袋

滞留人口22-24時

滞留人口20-22時

新規感染者数(報告日)

週あたり
感染者数
(人)

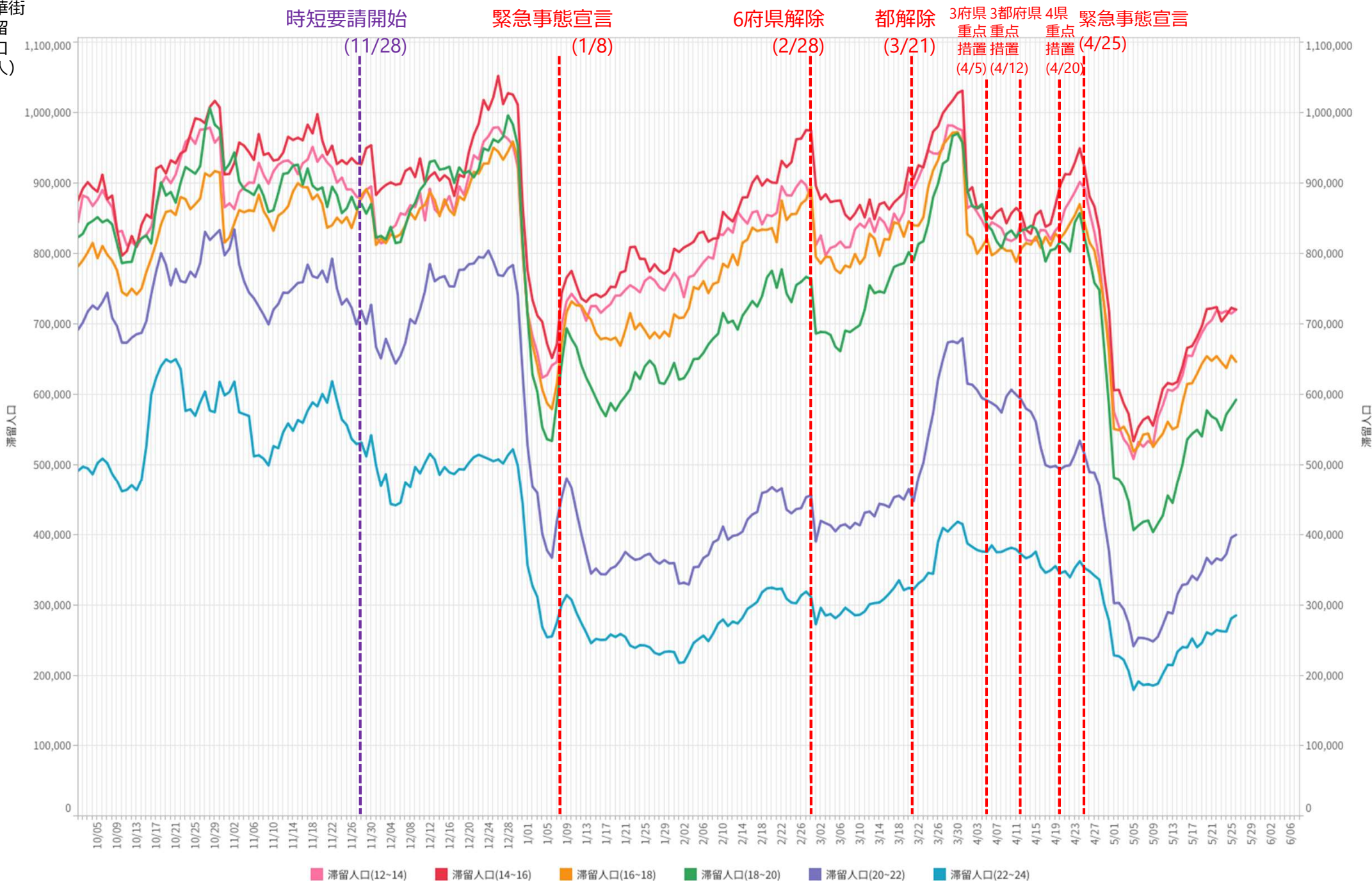


先週（21.5.16-5.22）の繁華街滞留人口と 1回目・2回目の緊急事態宣言中最低値との比較

		1回目の緊急事態宣言	2回目の緊急事態宣言
東京	最低時点 (週単位)	20.5.3-9	21.1.10-16
	昼：12-18時	2.25倍	0.97倍
	夜：18-24時	2.25倍	1.02倍
大阪	最低時点 (週単位)	20.5.3-9	21.1.17-23
	昼：12-18時	1.59倍	0.71倍
	夜：18-24時	1.39倍	0.71倍

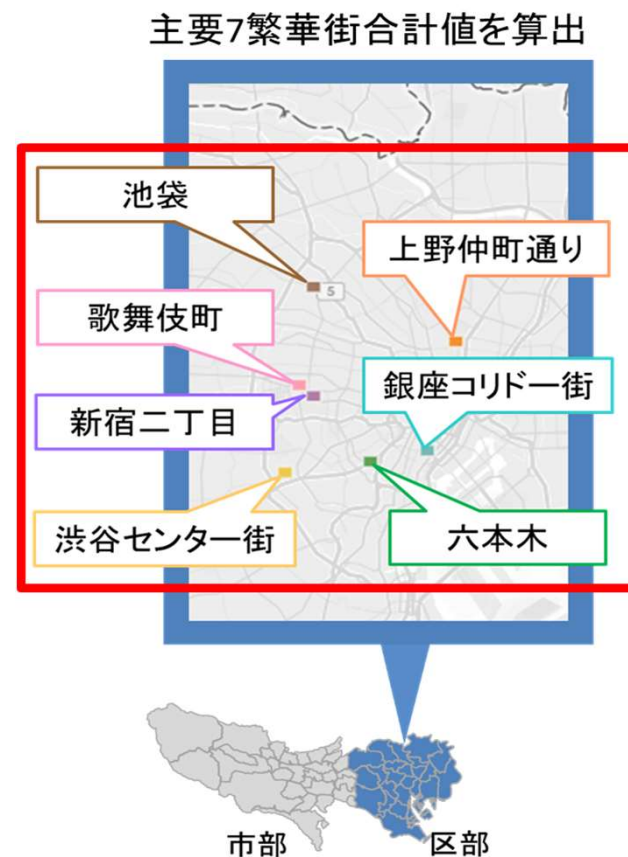
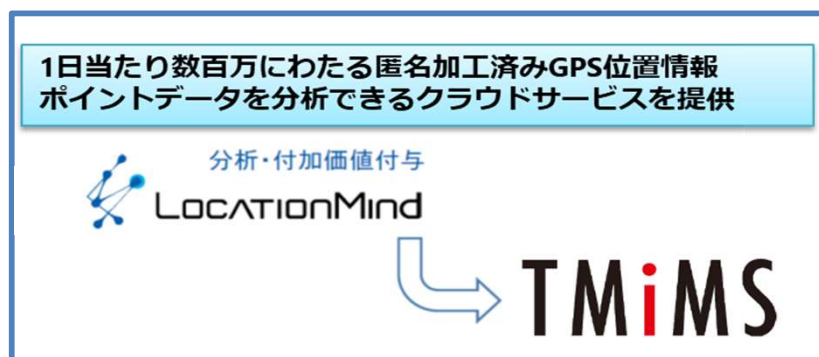
時間帯別主要繁華街滞留人口の日別推移：東京（2020年10月1日～2021年5月26日）

繁華街
滞留
人口
(人)



ハイリスクな人流・滞留を正確にとらえる

- GPSの移動パターンから**レジャー目的の人流・滞留を推定** ※
- **主要繁華街**にレジャー目的で移動・滞留したデータを抽出
- ハイリスクな時間帯の人口滞留量を
1時間単位で推定(500mメッシュ単位)
- LocationMind ⇒ 都医学研 ⇒ 東京iCDC



※GPS移動パターンから職場と自宅の場所を推定した後、
職場・自宅以外の15分以上の滞留をレジャー目的としてカウント